

第2次総合計画事業

政策5

自然と調和し快適で住みよいまちづくり



阿武隈急行支援事業

担当課 総合政策課

5,397 万円

【事業概要】

阿武隈急行株式会社が行う阿武隈急行線の橋やトンネル修繕、車両更新等に必要な費用の一部を県や沿線市町と協調して補助します。

【実施内容】

○阿武隈急行株式会社への補助

【前年度実績】

○主な駅の乗降者数

(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

上保原駅	114,611人
保原駅	289,231人
大泉駅	142,201人
梁川駅	136,226人

財源 (万円)	市の負担
	5,397



阿武隈急行

地方バス路線運行事業

担当課 総合政策課

877 万円

財源 (万円)	市の負担
	877

【事業概要】

運賃収入だけでは採算が取れない市民の日常生活に必要なバス路線について、バス運行事業者の運行経費の一部を県や沿線市町村と協調して補助します。

【実施内容】

○乗合バス運行事業者の運行補助

【前年度実績】

○輸送人員 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)
市内運行13路線合計：890,478人



対象路線のバス車両

市町村代替バス運行事業

担当課 総合政策課

1,900 万円

財源 (万円)	市の負担	国・県の負担
	1,664	236

【事業概要】

霊山地域の小中学生の通学や地域住民の足として利用されているバス路線について、その運行事業者の運行経費を補助します。

【実施内容】

○乗合バス運行事業者の運行補助

【前年度実績】

○輸送人員 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)
対象3路線合計：24,688人



代替バス

一般廃棄物収集運搬事業

担当課 生活環境課・各総合支所 **2億7,872万円**

財源（万円）	市の負担	その他
	2億7,298	574

【事業概要】

一般家庭からの廃棄物と再利用できる資源の円滑な回収と不法投棄の防止を行い、環境を美化し、自然と共生するまちづくりをめざします。

【実施内容】

市内を13コースに分け、一般家庭から排出された可燃物・資源物等を回収します。

【前年度実績】

塵芥収集業務委託	伊達地域	1コース
	梁川地域	3コース
	保原地域	6コース
	霊山地域	2コース
	月館地域	1コース

不法投棄防止活動事業

担当課 生活環境課・各総合支所 **249万円**

財源（万円）	市の負担
	249

【事業概要】

廃棄物の不法投棄を未然に防止することにより、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図ることを目的とします。

【実施内容】

市内不法投棄多発箇所への廃棄物不法投棄監視員による巡視および監視と監視カメラの設置

【前年度実績】

廃棄物不法投棄監視員による監視地域の巡視を実施しました。

○不法投棄回収件数

平成28年度 476件

平成29年度 273件

平成30年度 259件（平成31年2月6日現在）

廃棄物再資源化支援事業

担当課 生活環境課 **160万円**

財源（万円）	市の負担
	160

【事業概要】

廃棄物のリサイクルを推進するため、新聞・雑誌・ダンボールなどの古紙類を回収し、再資源化している市内の町内会、PTA、子ども会、老人クラブなどの団体に対し、その回収量に応じ、奨励金を交付します。

【実施内容】

奨励金は、古紙回収業者に引き渡した古紙類の重量に応じ、1kg当たり2円を交付しています。

【前年度実績】

平成28年度申請受付件数	146件
平成29年度申請受付件数	153件
平成30年度申請受付件数	138件
（平成31年2月21日現在）	

環境施策推進事業

担当課 生活環境課 **601万円**

財源（万円）	市の負担
	601

【事業概要】

伊達市環境基本条例に掲げる基本理念を具現化するため、環境基本計画の策定（改定）、進捗状況・進捗管理を行います。

【実施内容】

環境基本計画の平成33年度改定に向け、現計画の施策の実施状況を検証し、評価、検討する委員会を開催し、事業者・市民の意見を反映させた施策、および地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を取り入れた計画の改定を推進します。

【前年度実績】

平成30年度「伊達市の環境を考える市民会議」を開催。

再生可能エネルギー推進事業

担当課 生活環境課

640 万円

財源（万円）	市の負担
	640

【事業概要】

地球温暖化防止対策の一つとして、市民への再生可能エネルギーの普及を積極的に支援することにより、地球環境の負荷軽減を図ります。

【実施内容】

導入した太陽光発電システム 1 kw当たり 2 万円、4 kwを上限（最大 8 万円）に補助します。また、蓄電池システムにおいても 1 kw当たり 2 万円、4 kwを上限（最大 8 万円）に補助します。

【前年度実績】

○申請受付件数 82件

新規

危険ブロック塀撤去事業

担当課 管理課

300 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	225	75

【事業概要】

地震による危険ブロック塀の倒壊被害を未然に防止し、安全なまちづくりを推進するため、市内の道路に面した危険ブロック塀撤去をします。

【実施内容】

市内の道路に面した危険ブロック塀の撤去工事を実施した所有者に対し、工事費の一部を補助します。

安全安心耐震促進事業（木造住宅耐震診断者派遣事業）

担当課 管理課

143 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他
	45	92	6

【事業概要】

昭和56年 5 月31日以前に建築した木造住宅の耐震診断を行うことで、耐震改修を促進します。

【実施内容】

昭和56年 5 月31日以前に建築された木造住宅（在来軸組工法などによる 3 階建て以下の木造住宅）に対し、耐震診断者を派遣します。

【前年度実績】

2 件の耐震診断者派遣を実施

安心耐震サポート事業（木造住宅耐震改修事業）

担当課 管理課

380 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	129	251

【事業概要】

安全安心耐震促進事業による耐震診断の結果、耐震性の不足が認められた住宅の耐震改修を行い、震災に強いまちづくりを推進します。

【実施内容】

耐震性が不足している木造住宅の耐震改修（耐震補強）工事を実施した住宅の所有者に対し、工事費の一部を補助します。

○一般改修

工事費の 1 / 2 で最大100万円までを補助

○段階・部分改修

工事費の 1 / 2 で最大60万円までを補助

【前年度実績】

2 件の部分改修に補助を実施

※平成25年度から計11件の実績

SWC整備事業（白根地区健幸拠点整備事業）

担当課 健幸都市づくり課

3億2,007万円

【事業概要】

健幸都市モデル白根地区において、「運動」「健康」「交流」の機能を取り入れた健幸都市の拠点を整備し、人口減少、要介護者の増加が加速している中山間地域における健康寿命延伸と地域コミュニティの活性化を目指します。

【実施内容】

健康づくりやスポーツに親しみ交流することができる健幸都市の拠点整備に向け、旧白根小学校屋内体育館の解体工事、改築工事を行い、「（仮称）ウエルネスサテライト白根」を整備します。（平成32年4月供用開始予定）

総合型スポーツクラブとして、地域特性を活かしたスポーツ塾「弥平塾」の設立を目指し、地域主体の活動を支援します。

【前年度実績】

健幸都市モデル地区における健幸都市の拠点整備に向け、実施設計・測量を行いました。

財源（万円）

市の負担

3億2,007



「（仮称）ウエルネスサテライト白根」のイメージパース

保原総合公園拡張整備事業

担当課 都市整備課

4億524万円

【事業概要】

市民に親しまれている保原総合公園の広域的な利用と市民の更なる健康増進、青少年の健全育成や福祉の向上に資するため、総合的なスポーツ・レクリエーション拠点として、駐車場の増設や公園機能拡充（多目的グラウンド、パークゴルフ場など）を図るため公園の拡張整備を行います。

【実施内容】

- パークゴルフ場整備工事（継続）
- 展望広場整備工事
- トイレ外建築工事
- 屋外電気・給排水設備工事

【前年度実績】

- 公園全体の造成排水工事
- 駐車場の排水工事

財源（万円）

市の負担

3億9,524

国・県の負担

1,000



保原総合公園拡張整備事業の工事状況（平成31年2月）

伊達駅前整備事業

担当課 都市整備課

7,320 万円

財源（万円）	市の負担
	7,320

【事業概要】

伊達駅は通勤通学などの利用車両の増加により、駅周辺が大変混雑している状況にあるため、それらの解消と併せて、駅前および駅周辺を景観や環境に配慮して整備し、利用者の利便性向上や街の賑わい創出につなげます。

【実施内容】

- 公衆トイレ建築工事
- 交差点等整備工事

【前年度実績】

- JR東日本旅客鉄道株式会社と施行協定書の締結
- 駅前広場整備工事に着工



赤坂の里森林公園管理棟新築工事（繰越事業）

担当課 保原総合支所

8,837 万円

財源（万円）	市の負担	その他（保険金）
	3,757	5,080

【事業概要】

平成29年2月の火災により焼失した赤坂の里森林公園管理棟と倉庫を再建しています。

【実施内容】

- 管理棟新設工事
管理棟 鉄骨造平屋 1 棟 建築面積 176.70㎡
倉庫 木造平屋 1 棟 建築面積 26.49㎡
※平成30年度からの繰越事業です。

【前年度実績】

- 赤坂の里森林公園整備方針の検討
- 管理棟および倉庫の実施設計
- キャンプ場前トイレの簡易水洗化



焼失前の管理棟

高速道路対策事業

担当課 土木課

2,493 万円

【事業概要】

復興支援として相馬福島道路の整備が急ピッチで進められ、平成29年度までに相馬山上ICから霊山ICまで開通しました。残る区間を含め、全線開通に向けて国とともに事業を推進します。

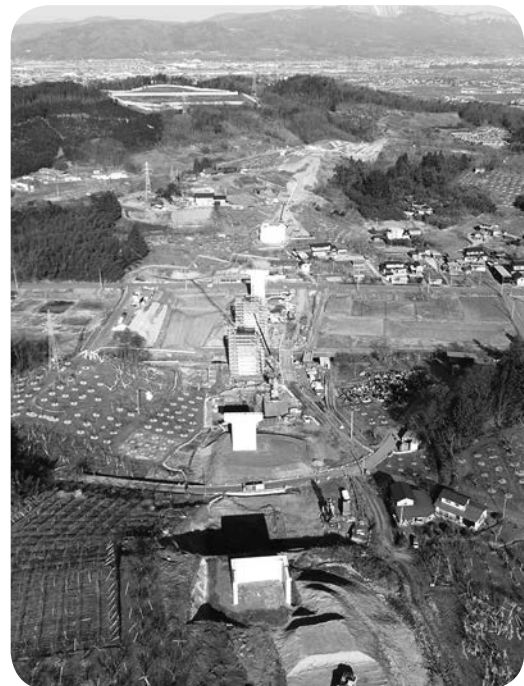
【実施内容】

- 国が工事用道路として整備した市道用地の取得
高速道路用地取得事業 2,493万円 4路線

【前年度実績】

- 国が工事用道路として整備した市道用地の取得
高速道路用地取得事業 2,534万円 3路線

財源（万円）	市の負担
	2,493



保原町大柳周辺の工事状況（平成31年2月）

道路新設改良事業

担当課 土木課

3 億 1,346 万円

財源（万円）

市の負担

2 億 6,026

国・県の負担

5,320

【事業概要】

市内各地域の特性を生かした地域間の交通連携を促進するため、国庫交付金および合併特例債等を活用した道路ネットワークの整備を行います。

【実施内容】

田向流町 3 号線	相馬福島道路のIC整備関連
前地田代線	霊山高原構想関連
原西 3 号線外	国道399交差点改良関連
宮脇舟橋 1 号線	保原総合運動公園拡張関連
大柳高子線	高子駅北地区土地区画整理事業関連
大柳石橋線	県道飯坂保原線交差点改良関連
太田中六万坊線	県立特別支援学校建設関連
西塩野川町裏線	国道349梁川バイパス整備関連

【前年度実績】

相馬福島道路の（仮）福島保原線 I C アクセス道路の市道田向流町 3 号線について工事に着手しました。

さわやか現道整備事業

担当課 土木課

2 億 円

財源（円）

市の負担

2 億

【事業概要】

安全で快適な生活環境を目指した生活に密着した市道の舗装、道路改良および水路の整備を行います。

【実施内容】

(1) 伊達地域	現道舗装	2 路線
	水路整備	2 力所
(2) 梁川地域	現道舗装	11 路線
	水路整備	1 力所
	測量調査	1 路線
(3) 保原地域	現道舗装	10 路線
	水路整備	5 路線
(4) 霊山地域	水路整備	2 力所
(5) 月舘地域	水路整備	1 力所

平成 31 年度 道路整備箇所図

【対象事業】

- 道路新設改良事業
- さわやか現道整備事業

【掲載ページ】

伊達地域	P82 ～ 83
梁川地域	P84 ～ 85
保原地域	P86 ～ 87
霊山地域	P88 ～ 89
月舘地域	P90

【伊達地域】

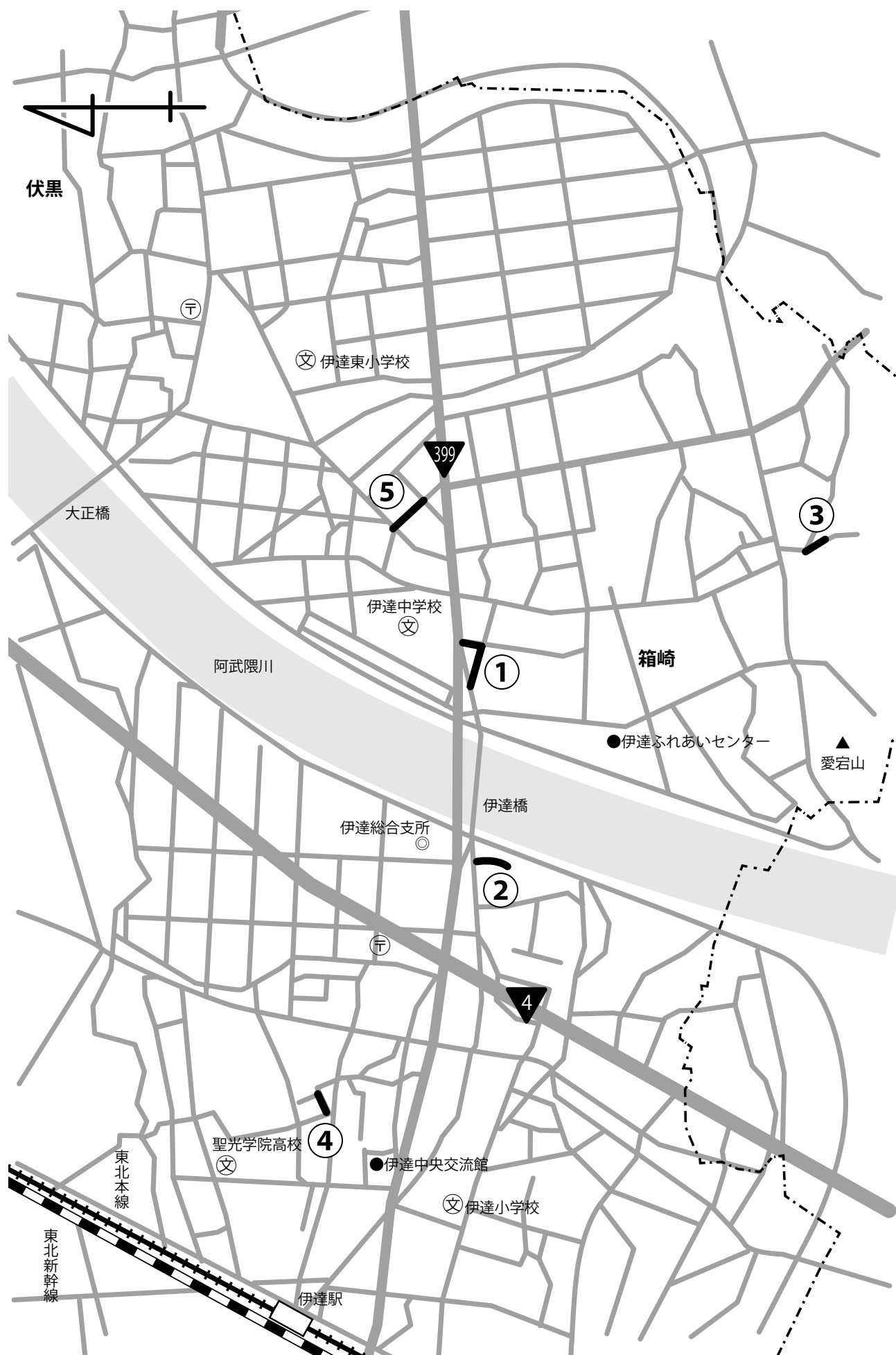
道路新設改良事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	箱崎字原地内	道路改良舗装	用地補償・工事 長さ＝170メートル (原西3号線外)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
②	水抜地内	水路整備	工事 長さ＝160メートル (坂ノ下梨子木線)
③	箱崎字聖天森地内	水路整備	工事 長さ＝100メートル (福厳寺線)
④	字馬場口地内	現道舗装	工事 長さ＝60メートル (馬場口2号線)
⑤	箱崎字布川地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (柳原西3号線)

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減します。



【梁川地域】

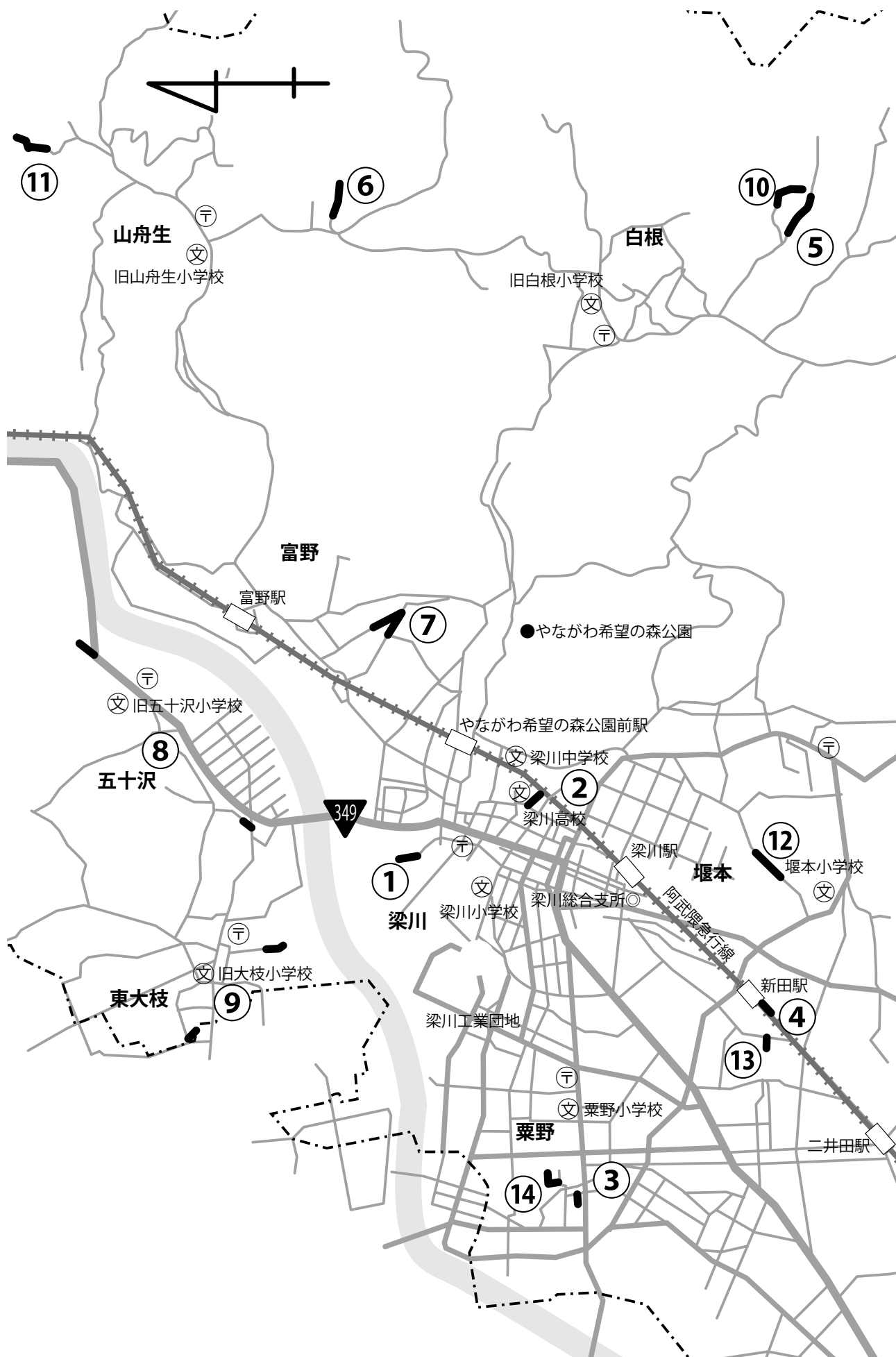
道路新設改良事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	西塩野川地内	R349BP 関連	用地補償・工事 長さ＝80 メートル (西塩野川町裏線)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
②	鶴ヶ岡地内	現道舗装	工事 長さ＝95 メートル (内町鶴ヶ岡線)
③	向川原字丹原地内	現道舗装	工事 長さ＝120 メートル (丹原3号線)
④	新田字大正寺地内	現道舗装	工事 長さ＝250 メートル (大正寺小松林線)
⑤	白根字雁仏地内	現道舗装	工事 長さ＝200 メートル (小平林中平線)
⑥	山舟生字向ノ入地内	現道舗装	工事 長さ＝200 メートル (向ノ入線)
⑦	八幡字化石地内	現道舗装	工事 長さ＝160 メートル (清後尻化石線外)
⑧	五十沢字荒屋敷地内外	水路整備	工事 長さ＝62 メートル (荒屋敷4号線外)
⑨	東大枝字東矢洗地内外	現道舗装	工事 長さ＝150 メートル (南町小中島線外)
⑩	白根字白萱地内	道路改良	用地測量 長さ＝130 メートル (上ノ平雁仏線)
⑪	山舟生字大下地内	現道舗装	工事 長さ＝180 メートル (大下線)
⑫	新田字北荒野地内	現道舗装	工事 長さ＝200 メートル (荒野線)
⑬	新田字大正寺地内	現道舗装	工事 長さ＝60 メートル (保原加丁大正寺線)
⑭	二野袋字桑木野地内	現道舗装	工事 長さ＝170 メートル (細尾内大割線外線)

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減します。



【保原地域】

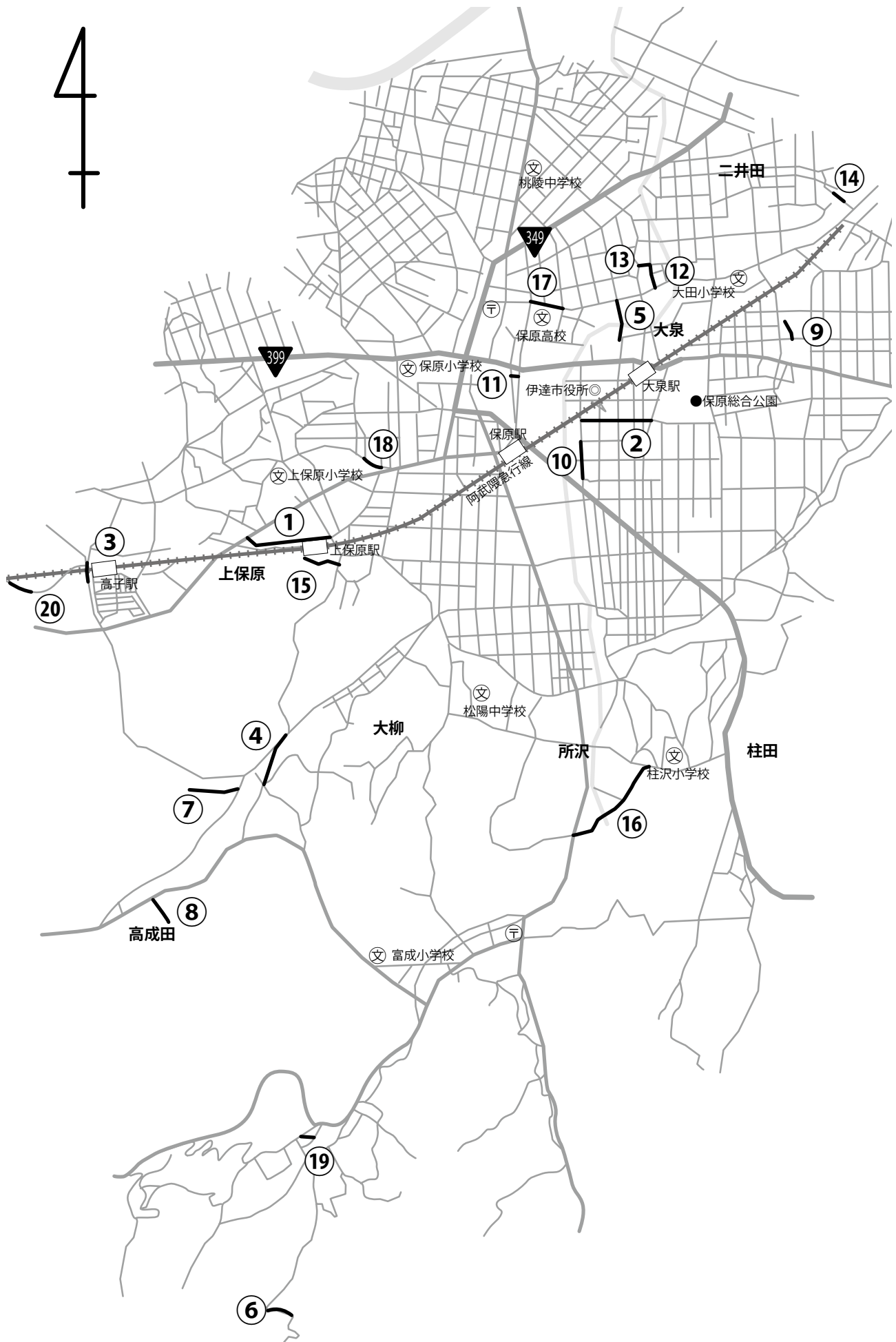
道路新設改良事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	上保原字上当築地内	道路改良舗装	工事 長さ＝300メートル・用地補償 (田向流町3号線)
②	大泉字宮脇地内	道路改良舗装	用地補償 長さ＝400メートル (宮脇舟橋1号線)
③	上保原字西向地内	道路改良舗装	用地補償 (大柳高子線)
④	大柳字大鳥地内	道路改良舗装	調査設計 長さ＝500メートル (大柳石橋線)
⑤	大泉字大館地内	道路改良舗装	調査設計 長さ＝250メートル (太田中六万坊線)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
⑥	富沢字四城地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (四城1号線)
⑦	大柳字沼下地内	現道舗装	工事 長さ＝150メートル (沼下3号線)
⑧	高成田字館下地内	現道舗装	工事 長さ＝200メートル (館下地上山線)
⑨	金原田字北原地内	水路整備	工事 長さ＝100メートル (北原4号線)
⑩	字舟橋地内	水路整備	工事 長さ＝200メートル (舟橋2号線)
⑪	字城ノ内地内	現道舗装	工事 長さ＝30メートル (城ノ内8号線)
⑫	大泉字平地内地内	現道整備	工事 長さ＝150メートル (平地内大竹内線)
⑬	大泉字平地内地内	現道整備	工事 長さ＝80メートル (平地内1号線)
⑭	二井田字正監地内	現道整備	工事 長さ＝100メートル (正監山守線)
⑮	上保原字採芝崖地内	現道整備	工事 長さ＝150メートル (採芝崖内山線)
⑯	所沢字中上地内	カラー舗装	工事 長さ＝600メートル (樋下中上線)
⑰	字栄町地内	水路整備	補償・工事 長さ＝130メートル (保原柳田線)
⑱	字竹内町地内	水路整備	工事 長さ＝90メートル (岡代上保原線)
⑲	富沢字石名坂地内	水路整備	工事 長さ＝50メートル (小林石名坂線)
⑳	上保原長嘯嶺地内	現道舗装	工事 長さ＝100メートル (西向長嘯嶺1号線支線)

※標記の延長は、目安ですので現地精査の結果により増減します。



【靈山地域】

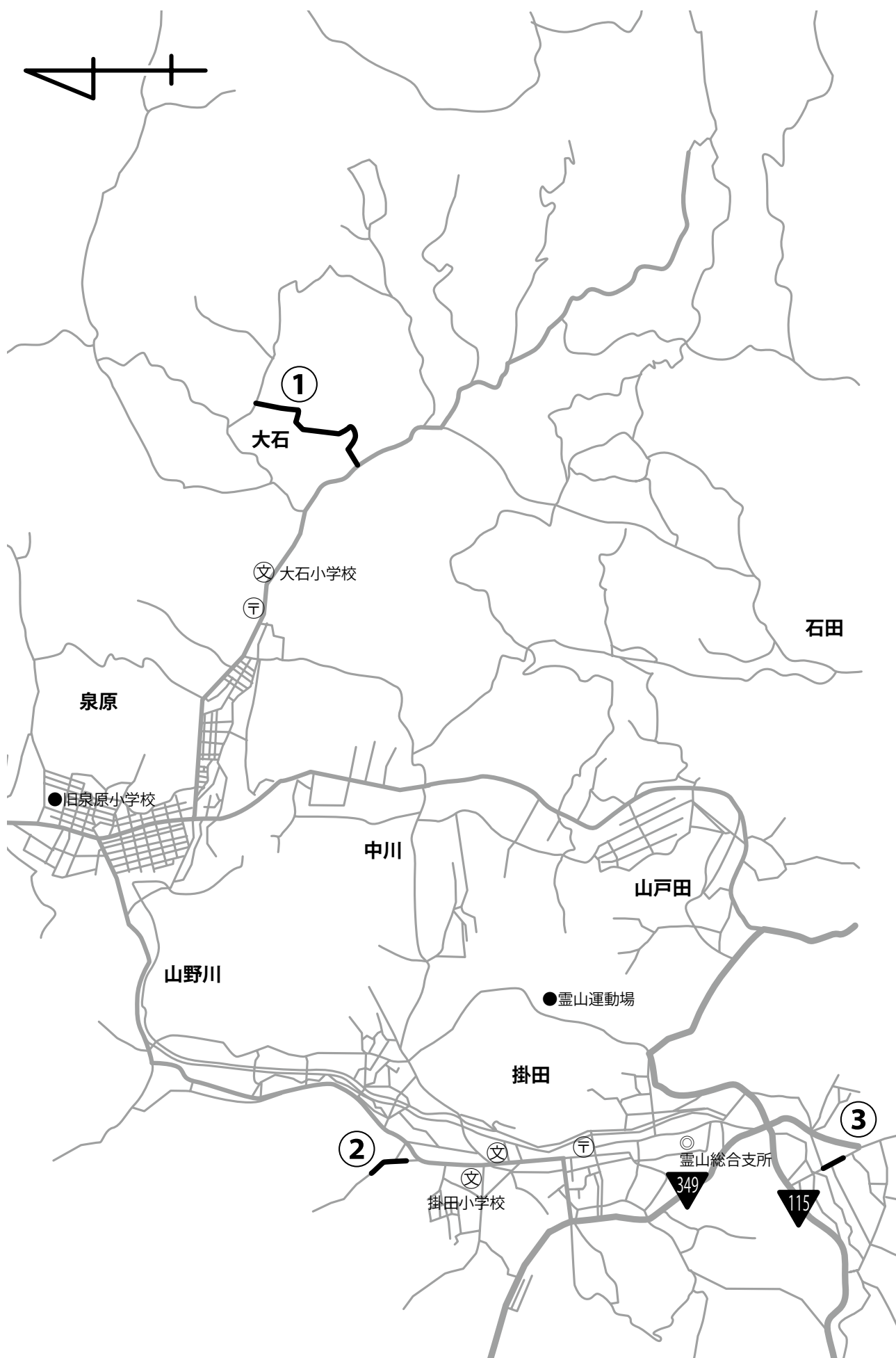
道路新設改良事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	大石字前地地内	道路改良舗装	工事 長さ＝100メートル・用地補償 (前地田代線)

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
②	掛田字千尋地内	水路整備	工事 長さ＝200メートル (金原田掛田線)
③	下小国字行人田地内	水路整備	工事 長さ＝100メートル (繕木畑尻線)

※標記の延長は、概算ですので現地精査の結果により増減します。

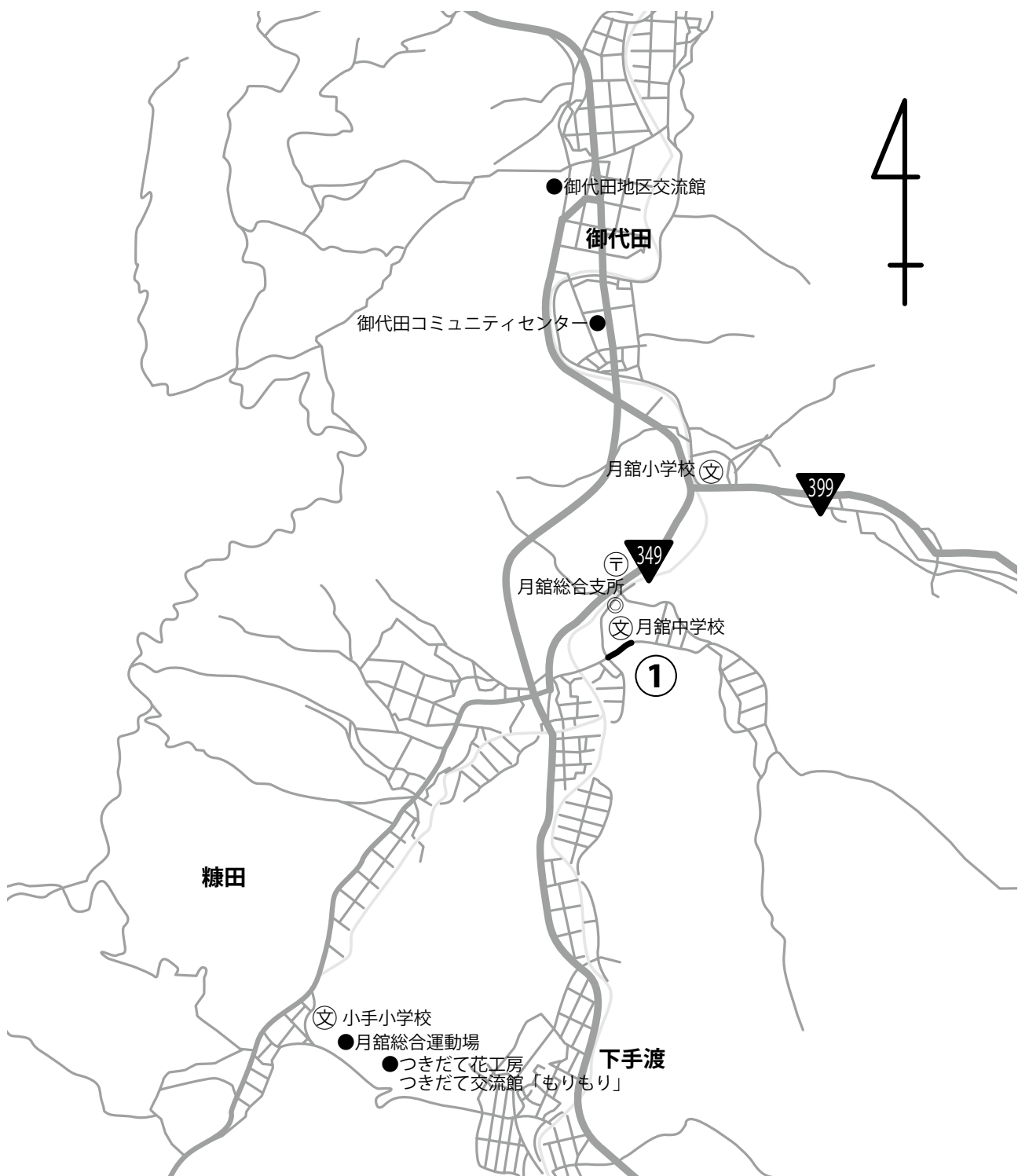


【月館地域】

さわやか現道整備事業

図面 番号	場 所	目 的	概 要
①	月館字久保田地内	水路整備 (細布川)	測量設計・工事 長さ＝100メートル

※標記の延長は、概算ですので現地精査の結果により増減します。



生活用水供給（宅配）事業

担当課 水道総務課

325 万円

【事業概要】

中山間地域等の水道未普及地域において、市民の生活用水（飲用以外）を確保するため、給水車による生活用水の宅配事業を実施します。

【実施内容】

申し込みがあった世帯に対して、用意されたタンクまで給水車で生活用水をお届けします。

【前年度実績】

宅配件数 延べ443件（平成31年1月末現在）

【利用料金】

1 m³あたり500円

財源（万円）	市の負担	その他（利用料金）
	296	29



生活用水宅配の様子

未普及地区飲料水確保支援事業

担当課 水道総務課

1,160 万円

財源（万円）	市の負担
	1,160

【事業概要】

飲料水の確保が困難となる状況に対処し、市民の文化的な生活の維持向上を図るため、水道未普及地域における井戸掘削等工事に要する経費について補助金を交付します。

【実施内容】

○補助対象事業

水道未普及地域における一般住宅の新たな飲料水確保のための井戸掘削等工事および水源の改築工事

- ・補助率 2/3
- ・補助限度額 60万円

【前年度実績】

- 補助決定件数 8件
- 補助金交付額 693万円
- ※平成31年1月31日現在の予定額



共同設置による水源施設

新規

保原地域石綿セメント管更新事業

担当課 施設工事課

650 万円

財源（万円）	市の負担
	650

【事業概要】

保原地域において、老朽化による漏水の危険性が高い石綿セメント管を、耐久性・耐震性に優れた災害に強い水道管に布設替するため、国の補助事業を活用しながら、新たに事業に取り組みます。

【実施内容】

- 事業予定 平成31年度～平成41年度
- 整備延長 長さ＝14.5km
- 平成31年度 基本計画策定業務委託

公共下水道整備事業

担当課 下水道課

2 億 3,570 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担	その他（使用料・負担金）
	1 億 3,318	5,125	5,127

【事業概要】

- 河川や水路などの水質保全や快適な生活を営むため、下水道を整備しています。
- 家庭などから排出される汚水は国見町にある県北浄化センターできれいな水にして阿武隈川に放流しています。

【実施内容】

- 下水道本管を埋設し各家庭からの汚水を流すために、整備区間内の宅地に公共枡を設置しています。
- 今年度は、約 1 km（保原町字京門地内）を整備します。
- 下水道使用が可能になった市民の皆さんには、速やかに下水道に接続をお願いします。

【前年度実績】

平成30年度末で約130kmの下水道管が整備され、約22,300人の市民が利用できるようになりました。

浄化槽設置支援事業

担当課 下水道課

3,482 万円

財源（万円）	市の負担	国・県の負担
	2,199	1,283

【事業概要】

家庭から排水される生活雑排水をきれいにし、河川や水路などの水質保全や快適な生活が営めるようにするため、下水道や農業集落排水施設を利用できない区域で、合併浄化槽を設置する人に対して補助金を交付します。

【実施内容】

- 浄化槽設置等への補助金
16万6,000円～54万8,000円
浄化槽の大きさや建物の用途によって異なります。
改造等で単独浄化槽や汲取り便所を全て撤去する場合は、6万円から9万円の範囲で撤去費用として加算します。
市街化区域の中で当面下水道整備ができない区域（※）については、8万4,000円から27万8,000円の範囲で通常の補助金に加算します。
※伊達地区：国道4号線より東側
保原地区：古川より西側

【前年度実績】

設置基数 118基